

# 学生担当者報 2

発行 / 天理教学生担当委員会 発行責任者 / 茶谷良佐 編集責任者 / 辻 雄二郎

Vol.408  
立教184年  
2021年  
1月25日発行

TEL 0743-63-1511(内線5817). 直通:0743-63-2489 FAX 0743-62-5780  
E-mail tsa@tenrikyo.or.jp TSA Website https://tsa.tenrikyo.or.jp

## お知らせ

**二月例会**  
開催の有無が決まり次第、TSA website(お知らせ)を  
お知らせします。

## 学生層育成者講習会

### 日程・会場案内

【教区】  
・大分 2月3日9時30分〜 教務支庁  
【直属】  
・松阪 2月20日12時〜 大教会  
・越乃國 2月23日12時〜 大教会

## 報告

### 十二月例会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため  
「十二月例会」は中止といたしました。  
※去る12月11日・25日、第8・9母屋において「教区・直属委員長面談」を実施いたしました。

## 人事

《立教183年12月25日付》  
【直属学生担当委員長辞令交付】  
・長嶋博一 (中津・洞ノ海)

## 業務記録

《立教183年12月16日〜立教1月15日》  
12月18日 事務局連絡会  
担当者報チーム会議  
まなびばチーム会議  
24日 担当者活動部部会  
編集部部会  
学修部部会  
人材育成部部会  
委員会  
25日 教区・直属委員長面談  
27日 研修会チーム会議  
委員会  
1月5日 担当者活動部部会  
学生部部会  
編集部部会  
6日 Joyous Style研究室会議  
8日 勉強会チーム会議

## 「たすけ一条は止めない」



胸が熱くなる感動、久しぶりに心からスカッとした

した。天理大学ラグビー部の見事な初優勝は、どんな困難にも打ち勝つ勇気を私たちに与えてくれました。今年の自教会の元旦祭は、例年の穏やかさよりも、感染予防対策、三密回避など、緊張感をもって動められました。その参拝者の中には昨年の秋、初席を運んだ笑顔の高校生がA君がいました。思えば彼が母親に連れられて教会に初めて来たのは中学生の時でした。お母さんは小さい頃から鼓笛活動を通してよく教会へ運んでいて、もちろん学修へも三回行くほどでしたが、しばらく教会から足が遠のいていました。また教会

へ運ぶようになったところ、当時、難しい年頃の息子に悩んでいたことから、私もそのことで相談をするようになりました。A君にも学生会から行事に誘ってもらったりもしましたが、なかなか参加してくれませんでした。昨年、教会では新型コロナウイルスの中でも「たすけ一条は止めない」と、少人数や個々のおたすけからの小規模のおぢばがえりを推進しました。学生の丹精も教会単位となり、普段の学担任せから直接の声掛けが多くなりました。特に高校生は初席、中席の対象者であるので、A君のお母さんとも相談を重ねていくうち、今年は何とか初席を運ばせたいと熱心に教会へ運び、ようやく家族そろってのおぢばがえりとなりました。一年前には神殿にすら

## 学生生徒修養会部 委員

### 入江 ゆき

上がらなかったA君は、今回は別人のようで会長の話も真剣に聞き、お誓いの練習もして無事初席となりました。さらに朝づとめにも参拝し、見よう見まねでおつとめをする姿に母親は感涙で喜びのおぢばがえりでした。

コロナの節は親神様の陽気ぐらしをさせたいとの親心とお聞かせいただきます。教会も親もコロナに負けず勇んでたすけ一条を進めるなら、親神様は大きな親心でお力を下さるものと信じます。

二月一日から始まる「道の学生おぢばがえり推進期間」は学生の丹精の絶好の機会です。一人でも多くの学生がおぢばに帰っていただけるよう心をつなげていただきますように。

令和3年 学生担当委員会 活動方針 『共に教祖のようぼくに育つ』

明日につながる学生WEBSITE

# Happist

https://happist.net



12日 新刊本会議  
13日 春の学生おぢばがえり  
プロジェクトチーム会議  
14日 学生連絡会

「まなびば」開催会場一覧 《2月開催分》

教区	開催日時	場所	担当者	連絡先
三重	2月6日13時～7日14時	教務支庁		
岡山	2月13日9時～16時	道正分教会		

☆実施計画書は2ヵ月前までにご提出ください。

青空

『学修カウンセラーで気付かせていただいた私の「おたすけ心」』

私は現在、布教の家で日々、をいかけ・おたすけに歩かせていただいています。学修が中止と聞き、受け持たせていただいた班員さんたちの顔が浮かびました。この一年、あの子たちはおちばに帰ってきたかな？ 元気にしているかな？ そんなことを考えながら、ようほくとして大切な心を教えてくれた学修を思い出しました。

期間中、カウンセラーは班員のことを考えながら眠り、朝目覚めた瞬間に班員の顔が浮かび、常に班員のことを考えています。必死に班員を思うこの心がおたすけ心だと気付きました。そして、学修は一週間で終わるけれど、ご縁は一生。一生お世話取りをさせていただくという心、この心で通ればどんな中でも心倒さずに通らせていただくと実感しました。この二つの気付きは今も私のおたすけ心の基盤になっています。に、をいかけで出会う方は皆さん孤独に苦しみ、心の寄り添いを求めています。陽気で明るいたすけ合いの姿が今、私たち人間の心に最も必要だと感じます。学修で教えていただいたおたすけ心で引き続き、をいかけ・おたすけに歩かせていただきます。

人材育成本部スタッフ 佐藤善太郎

広報・啓蒙物品一覧

学生担当委員会ではさまざまな広報・啓蒙物品を製作しております。学生層育成の一助にぜひともご活用ください。

チラシ

「学生生徒修養会」や「春の学生おちばがえり」をはじめ、「高校生の集い『まなびば』」、「おせち学生ひのきしん隊」などのチラシや募集要項などを各開催時期に販売・配布を行っています。



TSA PERFECT GUIDE



春の学生おちばがえり



別席のすすめ



高校生の集い「まなびば」

グッズ

学生担当委員会では「Happist タオル」や「教祖130年祭 学生おちばがえり大会」のイメージソング「希望の花」のCDなどのグッズを販売しています。



Happist タオル  
グリーン ブルー  
パープル ピンク



「希望の花」CD

「立教百八十四年 春の学生おちばがえり」決起の集い 開催報告

天理教学生会は、昨年十二月二十日、二十五日の二日に分けて、Zoomミーティングを用いた「立教百八十四年 春の学生おちばがえり」決起の集いをオンラインにて開催し、十八教区より四十三名、十四直属教会より二十名、学生スタッフ三十六名、計九十九名が参加しました。（当初、二十五日は陽気ホールでの開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインでの開催に変更）

今回の趣旨は「今期を振り返り、ここまで通らせていただけたことへの喜び、感謝を共有する。また『立教百八十四年 春の学生おちばがえり』の形態に対するイメージを膨らませる。そして、兄弟姉妹と共に心を揃え、春学までの三か月を通っていく上での決意をする。」とし、

参加した学生は、例年とは開催形態の大きく異なる春学に向けて、お道につながる学生一同が心を揃えるべく、プログラムに臨みました。

初日は、今年度の学生会活動を行う上で感じた喜びの振り返りや、実行委員長である前川知子さん（上野前橋分教会・群馬教区）から、春学開催に向けた話を聞きました。

二日目には、学生同士による今回の春学に対する意見交換や、実行委員会への質疑応答などの時間を設け、開催に向けて一層の充実を図りました。

最後には、二日間のプログラムで感じたことを振り返り、今回の決起の集いは幕を閉じました。

Happist 2月更新予告

URL: <https://happist.net>

※内容は一部変更になる場合があります。

【教区・直属学生会紹介】 東京教区学生会

・逸話篇にまなぼう 清水 慶政（兵神大教会長）

・ちょっとだけいい話 小倉 徳馬（あらき寮 幹事）

圓道 希（学生担当委員会 本部スタッフ）

学生に手渡しできるリーフレット HAPPIST [NOT] NET No.4  
例会資料としてお配りしています。追加のご希望は学生担当委員会事務局までお問い合わせください。

